

令和5年3月1日

市政記者各位

「自分で決める人生ガイド」

～自分らしい暮らしの秘訣は、「元気な今からの準備」～

福岡市では、「高齢になっても、誰もが個人として尊重され、人生の最期まで、住み慣れた地域で自立した生活を安心して送ることができるまち」を目指して、保健（予防）・医療・介護・生活支援・住まいが一体的に提供される「地域包括ケア」の取組みを進めています。

その取組みの一環として、人生の最期まで自分らしい暮らしを送ることができるよう、啓発パンフレット「自分で決める人生ガイド」を作成しましたので、お知らせします。



ホームページはこちら →



医療・介護・生活支援の専門職チームで作成！

医療・介護などの関係機関・団体、地域、行政の代表で構成される「福岡市地域包括ケアシステム推進会議」では、これまで、地域で把握された課題に対応する取組みなどを検討・実践してきました。

課題の一つとして、年齢を重ねると、医療、介護、生活に関する様々な選択（意思決定）が必要な場面に直面することになりますが、もしもの時には、「自分の希望を伝えられない状態になる」ことがあります。

これから起こる暮らし・心身の変化や、意思決定が必要な場面をあらかじめ知ることで、自分がこれからどんな暮らしをしていきたいのかを考え、不安や心配事を減らすことで、最期まで自分らしい暮らしを続けられるようにと、医療・介護・生活支援の専門職チームで議論を重ねながら、作成しました。

パンフレットの概要

- ◆主な対象者：50代以降の（定年）退職のタイミングにある世代
- ◆構成：高齢期に意思決定が必要となる4つの場面（Step）ごとに、あらかじめ知っておくとよいこと・考えておくべきことの内容と、それに対応する相談窓口や支援サービスなどを紹介
- ◆配布場所：各区の情報コーナー、情報プラザ（市役所1階）
終活サポートセンター（福岡市社会福祉協議会内）等
※今後、薬局、歯科、介護事業所、病院（地域連携室）、企業内研修等での配布も予定
- ◆発行部数：2万部
- ◆配布開始：令和5年3月1日
- ◆発行者：福岡市地域包括ケアシステム推進会議



福祉局高齢社会部地域包括ケア推進課
担当：立石・河野
TEL：092-711-4373（内線：2016）
FAX：092-733-5587